

<<導入：歴史研究者の憂鬱>>

歴史学とは何なのか。科学なのか。歴史は役に立つのか。
実証主義、史料批判
真実はひとつなのか（ポストモダン以降）
確かに解釈はさまざま。でもなんでもありなわけではない。

歴史の役割

現体制の正当化と「国民」をつくる
そのため時代・体制によって歴史の描かれ方が異なる
ex. 旧ソ連各国
他方で批判的な歴史を提示するのも歴史学の役割

外国の歴史を学ぶ意味

そもそも一国史観的すぎる？ cf. 世界システム論
相対化のため？

<参考文献>

E. H. カーク 『歴史とは何か』 岩波新書
小田中直樹 『歴史学ってなんだ？』 PHP新書